

1. 外国人との共生社会の実現に向けたロードマップ

<策定経緯>

- ・「外国人との共生社会の実現のための有識者会議」から関係閣僚会議の共同議長である法務大臣に提出された意見書を踏まえ、政府において、ロードマップを策定。

<概要>

- ・我が国の目指すべき外国人との**共生社会のビジョン**、その実現に向けた**中長期的な課題・施策を示すもの**。

<対象期間>

- ・**5年間**（令和4年度から令和8年度まで）

<推進体制>

- ・有識者の意見を聴きつつ毎年の点検による進捗確認、必要に応じた**施策の見直し**

- ・令和4年6月14日 ロードマップ策定 ※101施策
- ・令和5年6月9日 ロードマップ（令和5年度一部変更）※101施策

2. 外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策

<策定経緯>

- ・在留資格「特定技能」の創設を踏まえつつ、外国人材の受入れ・共生のための取組を、政府一丸となって、より強力に、かつ、包括的に推進していくという観点から策定。

<概要>

- ・受入れ環境を整備する観点から、改訂を重ねながら内容の充実を図っているものの、外国人との**共生社会のビジョン**、**中長期的な観点はなく、短期的な課題へ対応するもの**。

<対象期間>

- ・**毎年改訂**

- ・平成30年12月25日 総合的対応策策定 ※126施策（以後、毎年改訂）
- ・令和5年6月9日 総合的対応策（令和5年度改訂）※217施策

令和4年度版からロードマップを踏まえ記載を整理

【外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策】

(1) ロードマップと重複する施策

ロードマップで示した**施策・工程を踏まえ単年度に実施すべき施策を示す。**

(2) ロードマップと重複しない施策

中長期的に取り組むべき施策には含まれないものの、必要な施策を示す。